

令和7年度教員採用試験春期集中講座のねらい・内容等

2026年1月23日

講 座	担 当	ね ら い ・ 内 容	教材記号
一般教養科目	一般・国語	中田睦美先生 テキストをもとに、過去の問題を解きながら出題傾向を捉え、対策を講ずるための解説を行い、一般国語の問題傾向を理解してゆく。	A
	一般・英語	田邊義隆先生 テキストの過去問を使って傾向と対策を検討する中で、英語学習の取り組み方についても見直す機会とする。	A
	一般・地理	飯塚公藤先生 過去に出題された問題を中心に解答・解説を行う。	A
	一般・公民	辻陽先生 過去に出題された問題の解答・解説を行う。	A
	一般・日本史	井田泰人先生 過去に出題された問題の解答・解説を行い、試験で合格する意識を高める。	A
	一般・世界史	萩下信幸先生 過去に出題された問題の解説及び出題傾向の分析を行い、各自が採用試験勉強の対策を立てるための材料を提供する。	A
	一般・物理	段下一平・三角樹弘先生 力学・電磁気学を中心に基本的な法則の解説から始め、一般教養レベルの問題を解くための考え方を習得できるように演習を行う。	A
	一般・化学	神山匡・佐賀佳央先生 物質の構造、物質の状態、物質の変化、物質の性質の基礎的な知識について理論化学、無機化学、有機化学の観点から講義と演習を行う。	A
	一般・生物	萩原央記先生 生物学の初步の概説から始め、演習問題の解答、解説を通して合格に必要な基礎的な知識と考え方の習得を目指す。	A
	一般・地学	吉川武憲先生 天体、気象、地質の各分野について、基礎的な事項の確認と過去問題の解説をします。	A
	一般・数学	池田徹・田坂浩二先生 教員採用試験の過去の問題を解くことにより、採用試験の問題とレベルとを会得し、採用試験勉強の契機とする。	A
専門教養科目	専門・国語	中田睦美先生 テキストをもとに、中学校及び高等学校での教科「専門国語」における過去の出題傾向を捉え、対策を図る。	C
	専門・日本史	鈴木拓也先生 採用試験の対策のために、過去に出題された問題について解説する。	D
	専門・世界史	石井聰先生 これまでの採用試験で出題された問題を分析・解説し、採用試験に向けた個別学習のための材料を提供する。	D
	専門・地理	戸井田克己先生 中学校・高等学校の専門教科のうち「地理」に関する内容について問題演習と解説を行います。社会科関係の教科を受験する人を主な対象としますが、一般教養対策としての受講も歓迎します。	D
	専門・公民 (政治経済)	千手崇史先生 公民（政治経済）について、以後自力で勉強を進めるために必要な知識・考え方のエッセンスを提供する。その過程で過去問において出題されるポイントを取り上げる。また、学習すべき分野やそれに適した書籍などに關しても情報提供を行う。	D
	専門・数学	池田徹・田坂浩二先生 教員採用試験の過去問題に実際に接することで、「専門数学」の問題とレベルを会得し、採用試験勉強の契機とする。	E
	専門・物理	段下一平・三角樹弘先生 物理全般にわたり、中学理科の採用試験に出題されるレベルの問題を解くことを目標に、必要な法則を解説し、演習を行う。	F
	専門・化学	神山匡・佐賀佳央先生 化学変化について、よく出題される実験などと対応させながら理論化学、無機化学、有機化学の観点から講義と演習を行う。	F
	専門・生物	森山隆太郎・大塚愛理先生 これまでに頻出された生物分野の問題を演習問題に選び、解説する。	F
	理科実験 1 (指導案作成指導)	加藤幸弘・増井孝彦 ・萩原央記先生 物理実験（加藤・増井）、生物実験（萩原）について、理科実験を行うための安全教育と指導案作成について指導する。	
教職教養科目等	理科実験 2 (指導案検討準備)	同上 各実験について、理科実験指導案の検討・準備を行う。	購入不要
	理科実験 3 (理科実験)	同上 物理、生物の各分野ごとに、中学生を対象に実際に実験指導をさせる。	
	専門・英語	藤永史尚先生 これまでの教員採用試験の問題とその傾向を解説する。実際に演習を行い、問題に用いられる英語のレベルを確認すると同時に英語を分析して自己学習ができるることを目指す。辞書は必ず持参すること。文法の参考書もあれば持参する（高校時代に用いたものでよい）。	G
	専門・小学校	佐竹靖先生 主要な自治体の小学校専門試験（主に算数、理科）の過去問演習を行う。	H
	(大阪府対策) 思考力・判断力を測る問題Ⅰ・Ⅱ	西仲則博先生 大阪府教員採用試験 1次試験の筆記試験に田題される思考力・判断力を図る問題の内、数的処理・資料解釈・判断推理分野について、問題演習と解説を行う。（I：判断推理、II：数的処理・資料解釈）	A
	(大阪府対策) 思考力・判断力を測る問題Ⅲ	椎名健人先生 大阪府教員採用試験 1次試験の筆記試験に田題される思考力・判断力を図る問題の内、文章理解分野について、問題演習と解説を行う。	A
	学習指導要領	杉浦健先生 学習指導要領の総則、道徳、特別活動、総合的な学習などについて、昨年度の全国の過去問などを通じて演習と解説を行います。	B
	教育時事・答申・提言・教育課題	南野起一先生 国の最新の教育動向や教育関連時事、中教審答申、教育再生実行会議提言など、問題演習と解説を行う。（2コマ連続で行う）	B
	教育心理	小泉隆平先生 教育心理について、基礎知識・基礎用語について解説を行う。また、教育心理学を現場での指導・教育にどう役立てられるかについても、関連させて説明をする。	B
	教育関連法規 I	山崎晃昭先生 日本国憲法・教育基本法・学校教育法を中心に、採用選考試験に頻出する法律名や条文を再確認する。併せて、教育法規に関する問題の出題傾向や出題方法を踏まえた問題演習にも取り組む。	B
	教育関連法規 II	山崎晃昭先生 学校教育法における体罰に関する条文や、地方公務員法及び教育公務員特例法における服務全般に関する条文を再確認する。また、学校におけるコンプライアンス（法令遵守）について、採用選考試験から学ぶとともに、地方公務員（教育公務員）としての服務及び倫理について理解を深める。	B
	特別支援教育	田中善大先生 特別支援教育の体制整備および取り組み、特別支援学校の教育課程・指導形態、発達障害者支援法について理解するとともに、教育支援を必要とする児童・生徒についての理解を深める。	B
	教育史	富岡勝先生 日本教育史（制度および人物）と西洋教育史（おもに制度）の基本事項の解説と例題の解説をおこなう。本講座を参考に、この分野で9割以上の得点を獲得できるような学習法を工夫してほしい。	B
	教育原理 1	光田尚美先生 教育学の基礎的な知識や学校教育の各領域に関する知識について整理し、例題を解きながら出題傾向や勉強法などについて確認します。1では、学校の教育課程や学習指導、教育評価に関わる基礎概念を中心で解説します。	B
	教育原理 2	同上 生徒指導提要、学校安全、人権教育などを中心に、出題頻度の高いものを取り上げます。個人面接や場面指導にも対応できるよう、具体的な実践場面と結び付けて考えられるよう解説します。	B
	教育方法・授業設計	高橋朋子先生 学習指導要領に示される「主体的・対話的で深い学び」とは何かについて対話しながら考えます。また、そのような視点から授業改善に取り組んでいる実践事例を紹介するとともに、授業設計の手続きについて確認します。	B

使用教材

A:「27年度 教員採用試験 一般教養の過去問 全国版」時事通信社 B:「27年度 教員採用試験 教職教養の過去問 全国版」時事通信社
(専門教養科目は次の各過去問シリーズです。)

「2026年度版 教員採用試験『全国版』過去問シリーズ」協同出版 C:国語科 D:社会科 E:数学科 F:理科 G:英語科 H:小学校教諭